

令和7年度 地域連携推進会議

日 時：令和8年3月12日（木）午前10時30分～11時30分

場 所：シェアハウスみかん 2階 中央居室

参加者：S氏（家族） M氏（町民生委員） N氏（市役所担当課）

K氏（知験者） シェアハウスみかんより 支援員 2名 管理者 1名

自己紹介および地域連携推進会議についての目的等の説明、事業所紹介

管理者よりパンフレットを配布、シェアハウスみかんの紹介および会議に参加予定だった利用者の不在説明等を行う。

意見交換

【N氏】

- みかんの利用者様は自立後、実家に戻るのかアパートで独り暮らしのどちらが多いのですか？
→ご自宅からみかんに入居する利用者が多いので、ご自宅に戻るのは稀で、アパートなどで独り暮らしになる事が多く、一人暮らしに移行できるよう支援しています。
- 電気代なども込みでいくらぐらいかかりますか？ →4万～4万5千円ぐらいです。
(他の事業所だと5～6万はするのでみかんは安いですね。)

【S氏】

- 利用者明細は、ありますか？引き落とししか見てなくてあるのかわからなくて…。
⇒ あります。毎月ご本人に渡しています。
S氏：見た事なくて、今度本人に見せてもらいます。
- 洗濯物は外に干したりは出来ないですか？
⇒ Sさんの居室は外に干すことが難しい部屋になっているので、どうしても居室で干して頂くこととなっています。大きな物や乾きにくい物は近くにコインランドリーがあるので活用してもらうことも一つです。
- 書類の手続きは本人にさせた方がいいのか？ 書類は家に届くのですか？
⇒住民票のある場所に届くので、ご自宅に届いていると思いますが、福祉サービスに関する書類について設定をシェアハウスみかんにしてあるため、事業所に届いています。希望されればご自宅に送付することも可能です。
- 冷蔵庫が小さいみたいですが、大きくすることはしないのですか？
⇒今の状態で冷蔵庫を大きくしますとSさんの使うスペースが今と変わらず少なくなるので、使用範囲の取り決めをもう一人の方が守れる状況を作っていきたいと思います。
- 掃除はしているのですか？
⇒担当割りしています。Sさんも自分の担当場所を仕事がお休みの日にされています。

また、毎日、支援員が入り共有部分の清掃は行っています。

○体調悪くなって動けなくなったらどうしたらいいですか？

⇒いつでも連絡がつくように連絡先を伝えていますので、いつでも連絡できます。

日中の連絡であれば、支援員が訪問しますし、夜間であれば連携している介護事業所の職員が訪問します。また、体調が悪い時の食事変更なども対応し、様子をみさせてもらっています。クリニックが営業している時は受診してもらい検査等を実施し、処方薬で様子をみたりもしています。

○料理やお菓子はこちらで教えてもらえるのですか？お菓子を持ってきてくれたりするので。

⇒入居された最初の頃は、お菓子や料理を一緒に作っていました。最近は自分で作っています。

【M氏】

○利用者の年齢は、バラバラなのですか？

⇒19～59歳とバラバラです。

○人間トラブルはないのですか？

⇒あります。直接介入することもあります。支援員がいない時間も多くあるため、同じ屋根の下での生活なので、できるだけ利用者さん同士で解決できるように支援しています。

○入居されて長い人は長いのですか？

⇒開設当初からの入居の方は、7年になります。

○就労へ行く人は送迎がありますか？

⇒通所事業所の送迎を使われている方もいますし、バスや電車などの交通機関を使って仕事に行っている人もいますので利用者によって違います。

【K氏】

加賀の事業所でも先月地域連携推進会議を開きました。利用者は知的障害者が多く、支援の必要度合いが高いです。町内会長さんには地域の防災訓練への参加をお願いしました。地域の住民にもどんな人が住んでいるか分かってもらえたら協力が得られやすいと思います。

【M氏】西二口町では遊ニング祭をしまして、金さん銀さんやふたくち屋（介護入居事業所）

は誘っていたのですが、今後はみかんさんも誘いますね。

⇒西二口町の防災訓練の際は職員が参加させていただいていること。事業所としての避難訓練はしていることを説明し、今後は町の行事などにも参加できると利用者さんも顔見知りになれて安心かも知れません。本日はありがとうございました。

年2回程度になりますが、グループホームを知っていただく機会をつくり、交流もできるように努めていけたらと思いますので、今後ともよろしくお願い致します。

最後に1階のホームも見学いただき、終了させていただきたいと思います。

1階のホーム見学実施後、解散となる